

十日町市(東北ブロック)

【計画期間 25年7月～30年3月】

江戸～明治：縮の生産が始まり、現在の中心市街地付近は、越後縮の市場として栄えた。天明期頃から、明治初期にかけて絹織物に転換し、機業地として発展した。
 大正～昭和：全国有数の和装産地として栄えたが、昭和50年代をピークに衰退の一途をたどり、現在に至る。また、古来から稲作が盛んで、魚沼産コシヒカリの産地。

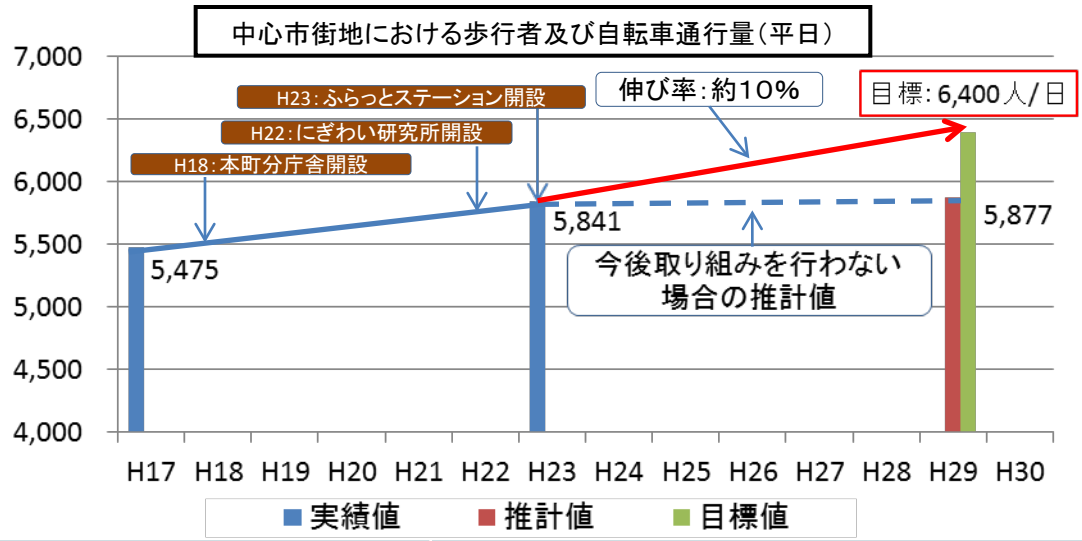
【中心市街地を巡る状況】

- 人口減少、少子高齢化の進行が全市より早く、少子高齢化に即した居住・生活サービス機能施設が不足。
- 郊外型大型店の進出や市街地の大型集客施設の廃業により商業機能と回遊性が低下したが、活性化の取り組みにより、歩行者・自転車通行量は回復傾向。
- 市民活動が盛んで、雪まつりや度重なる自然災害の影響で市民のつながり力が培われてきたが、公益施設の老朽化が進み活動拠点が脆弱化。

目標	指標	現況値	目標値
雪国でも快適で安心して暮らし続けられるまち	人口の社会動態(5年間)	▲85人 (H19～H23年度の合計)	社会動態をプラスにする (H25～H29年度の合計)
歩いて楽しいまち	歩行者・自転車通行量(平日)	5,841人 (H23年度)	6,400人 (H29年度)
いきいきとまちづくり活動ができるまち	文化、活動施設の利用者数及び屋外活動者数(年間)	126,682人 (H19～H23年度の平均)	150,000人 (H29年度)

【中心市街地に関する指標の推移】

- 居住人口
 H12:5,008人 → H24:4,372人(▲636人、▲12.7%)
 ※社会動態 H19～H23の合計:▲85人(平均▲17人)
- 歩行者・自転車通行者数(平日)
 H17:5,475人 → H23:5,841人(366人、6.7%)
- 施設利用者数(既存3施設の合計)
 H19～H23の平均:126,682人



【目指す中心市街地像】

「新たなにぎわい」に満ちた「魅力あるまち」の創造
 ～“安心・快適・ときめき”のまちづくり～

雪国でも快適で安心して暮らせるまち	歩いて楽しいまち	いきいきとまちづくり活動ができるまち
【主要事業】①「まちなか住み替え促進事業」ほかによる居住促進、②道路消雪施設整備事業、③歩道照明設置事業、④細街路整備事業、⑤サービス付き高齢者住宅整備事業・ファミリー向け都市型住宅整備事業 など	【主要事業】⑥老人デイサービス施設整備事業・子育て支援施設整備事業(旧田倉跡地活用事業)、⑦市民交流センター整備事業、⑩(仮称)産業・文化発信館整備事業、⑬中心市街地駐車場整備事業 など	【主要事業】⑭(仮称)十日町市市民文化会館・中央公民館整備事業、⑮市民活動センター・まちなか公民館整備事業、⑯コミュニティガーデン整備事業、⑰市民の健康づくり推進事業 など

十日町市中心市街地活性化基本計画の事業概要

目標1：「暮らす人を増やす」

①「まちなか住み替え促進事業」「克雪すまいづくり支援事業」「まちなか居住共同住宅供給事業」

まちなかへの住み替え支援や住宅の克雪化の嵩上げ支援などにより、まちなか居住の促進を図る。

②道路消雪施設整備事業(市道山本高山線)

③歩道照明設置事業(市道山本高山線、市道川治昭和町線)

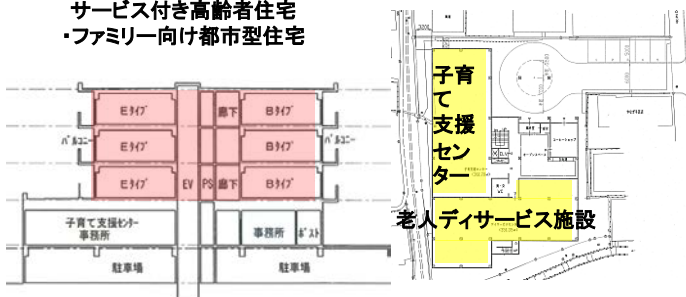
④細街路整備事業(市道関口樋口町線、市道栄町6号線)

市街地内の道路や細街路に、消雪パイプや歩道照明、側溝を整備し、住民や来街者の安全な通行を確保する。

⑤サービス付き高齢者住宅整備事業・ファミリー向け都市型住宅整備事業(旧田倉跡地活用事業)

少子高齢化の進行に伴い需要が見込まれるサービス付き高齢者住宅並びにファミリー向け都市型住宅を整備することにより、まちなか居住の促進を図る。

サービス付き高齢者住宅
・ファミリー向け都市型住宅



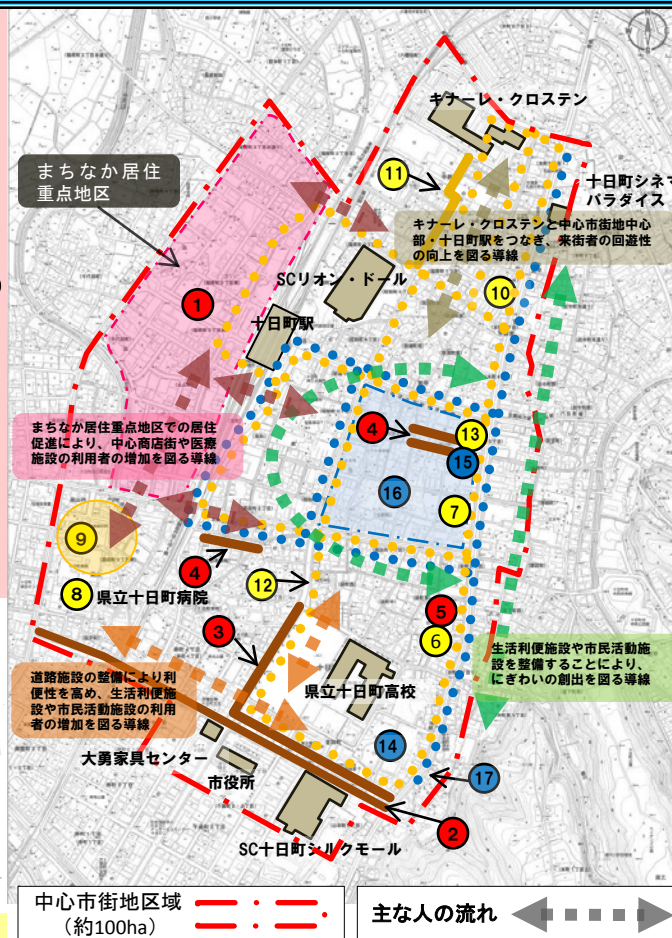
目標2：「訪れる人を増やす」

⑥老人デイサービス施設整備事業・子育て支援施設整備事業(旧田倉跡地活用事業)

少子高齢化の進行に伴い需要が見込まれる老人デイサービス施設並びに子育て支援施設を整備し、子育て世代や高齢者の生活支援に即した市民サービスを提供することにより、にぎわいの創出を図る。

⑦市民交流センター整備事業

本町分庁舎の1階部分をリニューアルし、中心市街地の様々な情報や市民の交流スペース、休憩コーナーを提供することにより、にぎわいの創出を図る。



中心市街地区域
(約100ha)

主な人の流れ

目標3：「活動する人を増やす」

⑭(仮称)十日町市市民文化会館・中央公民館整備事業

老朽化した市民会館・中央公民館をまちなかに回帰させ、(仮称)十日町市市民文化ホール・中央公民館として整備することにより、市民によるまちづくり活動の活性化を図る。

⑮市民活動センター・まちなか公民館整備事業

市民活動センター・まちなか公民館を整備することにより、市民によるまちづくり活動の活性化を図る。

⑯コミュニティガーデン整備事業

中心市街地内の遊休地を活用して、地域住民等が管理・運営するコミュニティガーデンを整備することにより、市民によるまちづくり活動を促し、地域コミュニティの醸成を図る。



⑰市民の健康づくり推進事業

総延長約3.6kmのアーケード活用した健康づくり運動を推進し、市民の健康増進と市民活動の活発化を図る。

⑪キナーレ南側進入路整備事業(市道宇都宮4号線)

「越後妻有里山現代美術館キナーレ」への南側からの進入路を歩行者と車が共存する道路として整備することにより、十日町駅からのアクセスを向上させる。

⑫石彫プロムナード活用事業

66体の石彫を有する石彫プロムナードの案内看板設置や散策ルートマップを作成し、市民や来街者のまちなか回遊を図る。

⑬中心市街地駐車場整備事業

電気自動車等の充電設備を併設した時間制有料駐車場を整備し、来街者のアクセスの向上を図る。